

一人じゃないことを知った。  
自分だからできることがあることを知った。



BEYOND  
Tomorrow

ビヨンドトゥモロー  
ジャパン未来スカラーシップ・プログラム  
【2023年度参加者募集中】  
返済不要・給付型奨学金

内容

年間50万円の奨学金（返済不要・給付型奨学金）  
年間を通じて国内外で開催される人材育成プログラムへの参加（一部オンライン開催含む）

対象者

2023年度に大学・短大・各種専修学校に進学予定（現高校3年生、浪人生）  
で、下記の条件の一つ以上に該当する者。※詳細は応募要項をご覧ください。

- ①保護者が死亡。
- ②単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
- ③児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。
- ④里親家庭に暮らしている。
- ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。

応募方法

2022年11月2日（水）当日消印有効  
（応募用紙は<https://beyond-tomorrow.org> からダウンロードできます）

選考方法

1次選考 書類選考  
2次選考 面接 12月25日（日）  
※遠方からの受験者には財団規程に基づき交通費を支給

ビヨントゥモローは、親との死別・離別を経験したり、児童養護施設に暮らしていたり、社会的に困難な状況にありながらも、人のため、社会のために働く志を持つ若者を応援します。



父の母親に対する暴力に苦しみ、経済的にも楽ではない生活の中で、自分が他の人よりどこか劣っているような感覚がありました。しかし、劣っているという考えは間違いで、むしろ逆境を経験したからこそ、他の人にはないアイデンティティなのだと、ビヨントゥモローでの活動を通して気づきました。その気づきは、自分の大きな原動力になっています。将来は小学校の教員となり、学ぶことの面白さを伝えていくとともに、自らの経験を活かし、児童の支えになりたいと思います。 Oさん 東京学芸大学教育学部 (東京都立文京高等学校)



私は里親家庭で幼少期から育てており、孤独を感じていました。しかし、ビヨントゥモローでは似た境遇で育った仲間がいるという事を実感でき、皆も未来を向いているのだから自分も頑張らなきゃいけないと感じ、前を見ることが出来ました。対面プログラムでは、自分のアイデアが提言に活かされ、この境遇だからこそわかる気持ち、立てる視点があることに気づきました。将来は舞台俳優になり、自らの経験を活かせる舞台をすることで社会的養護出身者や似た境遇の者たちが特別視されない社会に少しでも近づける事が出来るようにしたいと思っています。 Yさん 玉川大学芸術学部 (東京都立片倉高等学校)

#### 【奨学金事業】

高校卒業後、進学を志す者を対象に選考試験を実施し、奨学金を支給してきました。学力のみに依らない、多様な視点から人物を評価する選考を実施しており、進学先は様々で、進学先の学問領域も多岐に渡ります。

#### 【人材育成事業】

困難な体験をもつ学生がその経験を糧に、他者の心の痛みに寄り添い、人のため社会のために尽力できる人材になる過程を応援すべく、年間を通して人材育成プログラムを国内外で開催してきました。(一部オンライン開催を含む)

<これまでの人材育成プログラムの例>

夏季グローバル研修(米国、アジア等) / ジャパン未来リーダーズサミット(東京) / スピーカーセッション(オンライン開催)



逆境にある若者を応援するのは、困難を経験したからこそ、他者の心の痛みを共感し、社会のために行動する資質を有していると感じるから